

議会改革推進特別委員会

令和7年5月22日

内容

- | | | | |
|----|--|---|---------------|
| 01 | 経過報告
ハラスメントの実態調査について | … | オンライン委員会検討分科会 |
| 02 | 経過報告
通年会期制導入後の一般質問・
総括質疑その他細かな論点について | … | 通年会期制導入検討分科会 |
| 03 | 経過報告
議会基本条例の検証(議員・委員
間討議に関する条文)と今後の
対応案について | … | 議会基本条例等検討分科会 |

ハラスメントについて、知見を深めるため、先進地視察や研修を実施



4月17日 大阪府池田市議会 視察

- 過去の市長によるハラスメント事案に対して、議員発議により条例を制定
- 議員の責務とハラスメントに関する研修の義務など、防止に主眼を置いた理念条例



4月18日 大阪府大阪市会 視察

- ハラスメントの社会問題化を受けて、市会内の一会派が提案し、条例を制定
- 弁護士による相談窓口の設置に特色。客観的な事実認定を行い、ハラスメント事案の解決体制を構築



5月7日 廣瀬和彦氏による研修「これからの議会に求められるハラスメント対策」

- ハラスメントの定義・類型や、各市議会の実情・対応、裁判例、議会の防止対策などについて講義
- 議会としての対策は、組織のトップ(議長)のメッセージや、実態把握、ルールの制定が重要

視察や研修を受けて、当市議会の実態調査を実施



実態調査の概要

- 目的 … ハラスメント発生を未然に防ぐための体制を検討する基礎とするとともに、自由で闊達な議論ができる環境の整備を検討するために実施
- 対象 … ラインワークスのアンケート機能を活用して、全議員を対象として、議員と議員の間のハラスメントについて調査
- 期間 … 5月下旬から6月上旬にかけて実施
- 項目 … ハラスメント行為の有無、その後の対応、あるべき体制、研修を受けての所感などを中心に20問程度。分科会で詳細を検討
- 無記名 … 事案への処罰が目的ではなく、あくまでも議会の実態調査が目的のため、**完全匿名で実施。個人を特定する回答も不可。事務局も回答者を特定不可**
- 結果 … 公表とするが、個人情報の保護には特に配慮し、個人が特定できるような回答は事務局で加工を行う、または、非公開とするなどの措置を実施

経過報告

通年会期制導入検討分科会

102条の2による通年会期制度 モデルケース

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
point 1 定例会			令和●年第1回(3月)上越市議会定例会議						令和●年第4回(9月)上越市議会定例会議			
						令和●年第3回(6月)上越市議会定例会議			令和●年第6回(12月)上越市議会定例会議			
point 2 臨時会												
					令和●年第2回(5月)上越市議会臨時会議				令和●年第5回(10月)上越市議会臨時会議			
point 3 一事不再議												
						6月定例会議で否決となった議案は、9月定例会議で再度提案できる (これまでの取扱いと同様)						
point 4 発言取消・訂正												
						6月定例会議の発言は、9月定例会議で訂正できない (これまでの取扱いと同様)						
point 5 会期							会期 I (5/20開始～翌年4/30終了)					
		会期 I					会期 II (5/1開始～翌年4/30終了)					
		会期 II					会期 III (5/1開始～翌年4/30終了)					
		会期 III					会期 IV (5/1開始～翌年4/28終了)					
		会期 IV										

- point 1・2 … 地方自治法の規定により、「定例会・臨時会」を置かないため、会議の名称を変更する必要がある
- point 3 … 同一会期中の議論の蒸し返し防止の原則「一事不再議」は、これまでの定例会・臨時会の期間の範囲で設定する
- point 4 … 同一会期中にのみ行える「発言取消・訂正」についても、これまでの定例会・臨時会の期間の判断で設定する
- point 5 … 当市議会の議員任期に合わせた会期の始期を設定し、最初の市長の招集以外は、議会の裁量で会議を開催

① 議事日程

- 過去の議会改革検討組織でも議論がされてきた「委員会への付託・審査」→「一般質問」で行っている議事日程の順序について整理を行う

② 一般質問・総括質疑

- 一般質問の重複の解消・総括質疑と会派の関係についても、日程の整理と合わせて議論を行いたい
- これらについて、先進事例の調査を行った

	制度	概要
茅ヶ崎市	重複質問調整制度	本通告の前に、仮通告を行い、質問内容が重複した場合、議員の間で重層的な質問になるよう調整を行う
佐久市	再通告制度	重複した項目については、変更した項目を再度通告できるようにするもの
別海町	一般質問検討会議	議員が他の議員の通告書に対して、助言等を行う会議を設置
可児市	委員会代表質問	常任委員会の活動を活かして、個人とは別に質問
柏崎市	会派代表質問	2月定例会議のみ、市長の施政方針演説に対して質問を行う
金沢市	同時に質問・質疑	議事日程上、質疑と質問を同時に実施する

通年会期制の導入に向けた一般質問・総括質疑や、細かな論点については、意見を提出いただいた上で、次の委員会にて議論を行う

① 意見について

次のとおり、各委員の意見を提出いただきたい

	議題	意見について
①	通年会期制の制度根拠	別添資料も参考に、制度根拠を検討し、報告
②	会議の名称	別添資料も参考に、名称を検討し、報告
③	会期の始期	別添資料も参考に、会期の始期を検討し、報告
④	一事不再議	別添資料も参考に、取扱いを検討し、報告
⑤	発言取消・訂正、会議録	別添資料も参考に、取扱いを検討し、報告
⑥	議事日程	一般質問の日程について、委員会審査との前後を検討し、報告
⑦	一般質問・総括質疑	一般質問の重複の解消や、総括質疑と会派の関係について、検討し、報告

② 委員会終了後、提出時期や様式等は、事務局から通知

- ① 分科会では、政策立案・政策提言に引き続き、議員・委員間討議に関する条文について、課題に対する解決策と条例、規定などの改正の要否について議論を行った

活動原則

第2条 議会は、次に掲げる原則に基づき活動しなければならない。

- (1)～(6) 略
- (7) 議員間の自由闊かつ達な議論により、市政の課題に関する論点及び争点を明らかにすること。
- (8) 略

第3条 議員は、次に掲げる原則に基づき活動しなければならない。

- (1) 議会が言論の府であること及び合議制の機関であることを十分認識し、議員間の自由な議論を重んじること。
- (2)～(7) 略

議会運営と委員会の運営

第15条 略

- 2 略
- 3 議会は、議員間における討議を通じて合意形成を図るよう努めるものとする。
- 4 略

第16条 委員会は、委員間の自由な討議を保障した運営を行うとともに、政策立案及び政策提言を積極的に行うよう努めなければならない。

2・3 略

- ② また、前回の委員会にて提案を保留とした14条・18条の政策立案・政策提言に関する条の検証についても改めて議論を行った

15条
・
16条

基本条例の改正

逐条解説の修正

提言の実施



委員間討議

- 委員間討議については、現状でも実施はしているものの、まだ不足しており活発化する必要がある
- 委員間討議の実施については、現状では固定したルールはなく、委員長の判断によっている。このため、委員間討議の意義やどういう場合に委員間討議を行うかなどを研究し、全議員が理解を深める必要がある
- また、委員間討議を活発化させるためには、委員長研修などの機会を捉えてファシリテーション能力の向上を図る必要がある

議員間討議

- 当市には議場における議員間討議の実施例はないが、全員協議会などの場面において議員間討議と言えるものを行った事例はある
- 議員間討議も、委員間討議同様、その意義やどういう場合に議員間討議を行うかなどを研究し、全議員が理解を深める必要がある
- 会津若松市議会においては、本会議における議員間討議を会議規則に規定しルール化しているが、今後、ルール化を含めて、研究・検討が必要である

14条
・
18条

基本条例の改正

逐条解説の修正



提言の実施



課題調整会議・政策形成会議

- 「議員・会派、市民や団体などの提案を受け、その論点を整理し、政策化の可能性を含め、どう対処するか検討する」という課題調整会議の役割を改めて議員に周知する
- 委員会や会派などによる政策提言を課題調整会議にあげるなど、さらなる活用の可能性を探る必要がある
- 議会ポストに寄せられた市民の意見についても、今後は課題調整会議において処理すべき
- 課題調整会議を充実したものにするため、開催日と進め方について検討する必要がある
- 政策形成会議の設置や進め方の研究を行う必要がある

政策サイクル

- 政策形成については、これまでほとんどなされてこなかったことを認識しなくてはならない
- 1カ年度をサイクルとする理事者側行政の予算・決算の流れに合わせた議会による政策形成サイクルも政策形成の一つの手法として検討する必要がある
- 今後、先進自治体の事例などを研究したい